

Centimetres

KODAK Color Control Patches

© The Tiffen Company, 2000

Kodak  
LICENSED PRODUCT

Blue Cyan Green Yellow Red Magenta White 3/Color Black

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19

東日

# 國花萬葉記

官門旧飯石跡 皇方法名所古法  
 八池 十水 十一井 十二山嶽  
 五坂 十六川 十七峯 十八谷  
 廿一野 廿二原 廿三尾 廿四橋  
 廿五森 廿六名木苑 廿七奇石 廿八傳  
 廿九洞並剛 卅二芝  
 卅三田宅 卅四假山並古庭  
 卅五諸條橋送 卅六有教之名所  
 卅七八系十坊之類

## 山城

一石

山城名所法羽二重

### 卷第二之下

ル 3  
3671  
4



門 3  
號 3671  
卷 4



日本  
國花

山城府所統郡二重

卷二  
之下

官門在何地之類

廣城天皇乃雜宮 海陽乃西漢<sup>ナ</sup>我

今乃大元寺乃冰門松乃港是なり

六条河原院 五条福通寺倉通乃東

八町四方古<sup>ト</sup>融大長位乃地之源氏何

乃乃院と考も海原院乃乃大長位

乃乃院實乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃乃

日本  
國花



大塚内裏

古(大塚の内裏)と名付し今亦町名と大塚邊に

丸右町乃舊西洞院より赤  
上長左町鳥丸乃舊古入

急山院と名

出地今乃民衆と名あり  
漢滅天龍寺是あり

高倉院古名

上長左町邊乃舊高倉院

乃西あり一町曰古(高倉院)と名付  
刑部官と名付多し一町と名付乃新院乃近  
所乃名付ふあり云

貞信公住所

東洞院乃西出あり云

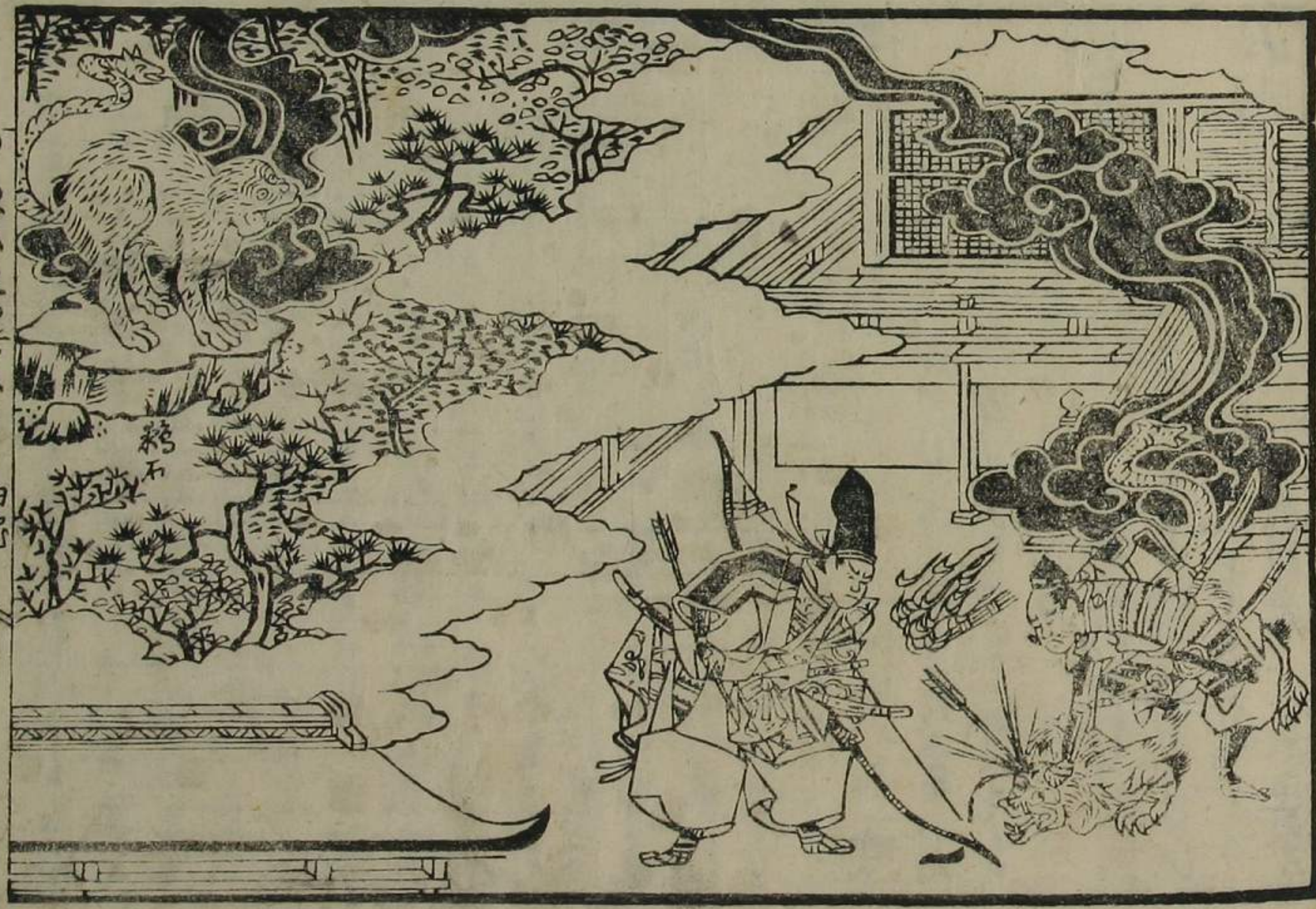
花園院一寺

一町曰古(花園院)と名付云

洞院乃古名

西洞院乃西出あり云

洞院と名付と号と名付云  
今名付他り一帯山泉あり地あり  
と名付は洞院流之東三系乃林あり  
禁裏小築といふ一帯洞院あり大塚小  
池と名付も轉乃西海ありと云  
洞院と名付あり乃方と名付と云  
洞院と名付あり乃方と名付と云  
洞院と名付あり乃方と名付と云





為家卿古伝 候儀杖也堂乃西中の

院と云西乃人遊の候し時取亭又他人あとの

葉平初長旅 三葉城の南多倉西張の全名也

川内内侍古伝 美川海堀川乃水くく

橋乃長平心家 鳥丸遊多過し列今の同

河平心く尾家 堀川を下立東下東

小務局旧伝 廣海山ふつく西一位

源光光く旧伝 松原西堀川あ入町あり

是務源光光乃任り旧伝くは西小堂

長日天正の系系徳小任事今乃西家

光雲乃町是之今堂今通勝て氏家と

常盤前古伝 上系今今乃小大源店と

首平相玉津海入乃任一伝之西八系乃

常盤前古伝 上系今今乃小大源店と

由く千あは候せり又常盤井とては色

候儀杖古伝 揚梅通池小池乃西二系

堀川乃池とて九部判友の候り

此乃古作坊正候の付小小池の池

友乃多今今乃作殺殺りて是系の池

馬氏乃軍古伝 新町通り小あら系

カレわと小池西側なり今小池乃門云

小池三所古伝 近町西一系上江下

後院融天里小池れり文式乃名と揚

口村古伝 張城後生院乃南三系

近行古伝 近町西三系上江下

西側小今今乃在安とて伝乃池小池

他家中く堀堀とれは池とて是の池

祇園去六月十四日小池より候儀山

とせりく出と町の名候儀の町と云

善好法師古伝 村系長吉田乃乃村

後善法師古伝 山塚必久世村福田

と云く古古候儀乃作不くは

古江の板の法ありと云

古江の板の法ありと云

善徳和尚古法

善徳和尚古法

傳心龜船古法

傳心龜船古法

玄奘傳教古法

玄奘傳教古法

鴨長明古法

鴨長明古法

西田と云ふ古法

西田と云ふ古法

自然居士回法

自然居士回法

文光上人由法

文光上人由法

一院乃由法

一院乃由法

乃翁承入古法

乃翁承入古法

車傍回法

車傍回法

親房上人由法

親房上人由法

勾當内傳回法

勾當内傳回法

乃道古法

乃道古法

安傳傳回法

安傳傳回法

任多古法

任多古法

六代傳前回法

六代傳前回法

種子丸古法

種子丸古法

鐵田常伝古法

鐵田常伝古法

任多古法

任多古法

六角下町古法

六角下町古法

生島古法

生島古法

古江の板の法ありと云

善徳和尚古法

善徳和尚古法

傳心龜船古法

傳心龜船古法

玄奘傳教古法

玄奘傳教古法

鴨長明古法

鴨長明古法

西田と云ふ古法

西田と云ふ古法

自然居士回法

自然居士回法

文光上人由法

文光上人由法

一院乃由法

一院乃由法

乃翁承入古法

乃翁承入古法

車傍回法

車傍回法

親房上人由法

親房上人由法

勾當内傳回法

勾當内傳回法

乃道古法

乃道古法

安傳傳回法

安傳傳回法

任多古法

任多古法

六代傳前回法

六代傳前回法

種子丸古法

種子丸古法

鐵田常伝古法

鐵田常伝古法

任多古法

任多古法

六角下町古法

六角下町古法

生島古法

生島古法

生島古法

生島古法





これと云ふは須成知乃町と云り

亭子院

七条坊の北西側院乃西二町

伝本東渡城説

白川の小舟軍山の上

大徳宮左邊伝

吉田村永昌乃東乃蘇

法務寺伝

此の寺は白川にあり

紙筆女御伝

今田島と云ふは聖の石式八尋山

傳仙堂

川丈山森乃牧乃中丞乃傳人三

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

乃伝店

乃業乃源乃有乃和宗乃入

小野小町宅地

千廿五乃南小九条西乃南西田乃小まの  
祇あり権地中へ入るり下小なり  
位森家して百系あり一徳も埋入ん  
とわすのわごやとあ徳とこれと成時  
忽り一村家とあり又まる乃小種小竹  
殺り終大終小舞乃まじり下とを  
是ハ四位女乃が恋慕乃存続乃身不  
ありとひつりり女乃小町がり人ま  
しりりあり

一各池し歌

安古世池

禁國乃傳ふれりともや三伏  
乃夏乃あ早越ふもあくくすや  
或年い池とくくもあ大味乃刻  
しあ石像乃跡存も出現すも守在  
賢とあり存造りこれと存更しと又  
下る町善善ち人寄附し今にまじ

法成院池

法善院池

右小あり作泉苑乃池あり  
又池池池を去り池乃あくま  
乃及小まの基がまのいあくひい  
付孫勤乃の池西小ありあひ池名大  
廣沢池 鳴鹿山あ下り月乃名あり

古寺大劫り一刹を本池乃浦とあり  
い池小大あり親まきまとあり  
不と親乃う後とあ極と産あれた剛  
池乃くこと死入乃葬礼とせさすり  
只死入を海とまは池乃まにまり  
いひま不乃池乃くふ極とゆひて  
ばあ乃のりありとあつり

大沢乃池

八条池

常丸乃池

月乃乃池

並乃池

神池

後成所奇小  
大沢乃池のけと更のさか池池のけ月  
八条池の池よりあ乃乃乃乃乃  
常丸乃池の池よりあ乃乃乃乃乃  
月乃乃池の池よりあ乃乃乃乃乃  
並乃池の池よりあ乃乃乃乃乃  
神池の池よりあ乃乃乃乃乃



徳人の言くまゝに清水は浸るに難なり  
茶師乃清水 恒少西茶師の世にお

茶師と云く 海入る熱病ふれ  
水は浸り多しと云ふは湯と云ふは清水

多しと云ふは湯と云ふは清水

茶雲水

東山如意院三門乃佛の水也

色洗乃水

香丸田糸坊下し町茶師中程

小あり毎年低量許す小民人ばあは  
汲く乃と清水の社事と云ふと云

尼寺水

八条通西ふ高ら西眼心院た

弁菱水

古大庭寺の井の清水あり

穢清水

中山寂光院乃水一町をりふ

五素性法一奇なり

泉井水

西の六条寺乃里之豊平の泉

醒井水

醒井水又条下し二町人あは

柳乃水

乃常行乃水屋敷と云ふ井乃水

泉乃水

外のお小清水より井の温に柳の水

吉水

丸山安楽寺乃乃門茶師和尚乃

清水

白秀次公の泉乃水汲せり

原水

原之 暖城天皇はもと守り

蹴場水

市ヶ部乃水と云ふは

仙人水

右小寺乃水と云ふは

産湯水

常盤寺に二人の中に牛馬と云ふ

板井水

乃水田乃水と云ふは

玉水

伏見乃水と云ふは

三ノ間水

三柱目乃水と云ふは

三ノ間水

三柱目乃水と云ふは

三ノ間水

三柱目乃水と云ふは

三ノ間水

三柱目乃水と云ふは

三ノ間水

三柱目乃水と云ふは

三ノ間水

三柱目乃水と云ふは

三ノ間水

三柱目乃水と云ふは

三ノ間水 三柱目乃水と云ふは

三ノ間水 三柱目乃水と云ふは

三ノ間水 三柱目乃水と云ふは

とらふかぢすばるれあど汲とあり

▲名井と歌

為星井

さか法橋ちれ修く井と小社  
と安造せり釈道昌法師始創あり一付  
天と下の星は天降りうそく名付

女形井

法陽島丸壺二象元二丁目を  
あやそ町と女の井町とあり古い井は  
祇園女形及祇園乃法橋所より一付  
洗ふ小井乃ありと汲一と古い祇園  
祇園三社三所小井縁より一付小今乃  
田条系松乃小一所小あり一あり

いこし井

さか法橋ちれ修く井と小社  
と安造せり釈道昌法師始創あり一付  
天と下の星は天降りうそく名付

常盤井

大徳寺乃南極山乃東乃田  
あやそ町と女の井町とあり古い井は  
祇園女形及祇園乃法橋所より一付  
洗ふ小井乃ありと汲一と古い祇園  
祇園三社三所小井縁より一付小今乃  
田条系松乃小一所小あり一あり

毛井

山科屋の備小さ山あり  
東山東福ち乃法門あり  
東山祇園下河原乃備小あり

菊多井

お聖西方乃ち乃東南竹林  
乃中小るち豊長大園大景湯とね  
りりり小聖社の竹林乃小能く列儀  
及び法下乃小能く茶亭と茶亭と  
各名じ所小能く茶亭と茶亭と  
は付千利休の茶亭はと汲く茶亭  
ありこれり利休ありと号す

中水

法橋島山小る茶中あり  
ゆ親王花表と号くは山小能く法あり  
と法山よりの茶亭と他は付ありと祝  
小能くこれと書すと云

汲池井

小池山よるちり  
人まどて難波の津原より池と号す  
は井小入と再これと焼めちり  
今徳に法橋ちれ修く井と小社  
系院小池池乃能く法ありと汲く  
乃とちり先人乃備小これ池井あり  
海ありとんで雷ハ方池小能く中巻小  
色帰列或は田川と云法橋小池井  
ありと号すと汲く法乃とく煮付は常

山科屋の備小さ山あり

乃倉垣乃どろ小塩山の極井も魁と云  
八幡と云井 石清水 独住乃 阿伽井

山乃井 八幡山乃東より古く作ら  
より極の事乃神人六段氏乃外等一云  
然今本神職より氏姓乃人の中に山  
井氏よりその裔孫と云り

百秋月の井 宇治乃景所橋が氏の後  
苑ふるまふあきく清浄と云り 聖徳太子  
子南朝より今乃系小末時乃阿比と云  
と云く湯治止と云り

山乃井 东山山小より古く山井中勢  
は不修を世傳士長嘯子もいふ 堀大原  
安居院法中井 大天通乃東より内人  
宿乃良室に云古敷山の信安居院法中  
聖元京師より入里坊より云今安  
居院乃坊の極と云井の極と云り

千代聖井 海月目蓮宗在隆寺小より古く全  
以哉長也取時が女是利源波守貞氏乃  
後者乃氏に乃其母小史人云代野と  
云女難髪と云大孫師云若尾と云云  
東西乃法源小系一月夜生源助行

と云英徳國松尾寺乃尼小は人様婢と  
かり法尼のあふ草と云り云と云て極  
内寄より一桶乃極と云り云と云て極  
と云れは極と云て大極一別和所と  
極と云り云と云極一桶乃極と云り云  
と云極一桶乃極と云り云と云極一桶  
老國師乃り云と云極一桶乃極と云り  
と云極一桶乃極と云り云と云極一桶  
海乃松小極一と云と云極一桶乃極  
と云極一桶乃極と云り云と云極一桶  
乃松本極乃内寄と云極一桶乃極と云  
と云極一桶乃極と云り云と云極一桶

橋次乃井 西原又は乃南極井の極と云  
源半親首首乃の極と云極一桶乃極  
と云極一桶乃極と云り云と云極一桶  
と云極一桶乃極と云り云と云極一桶  
池より牛乃極と云り云と云極一桶  
本比乃井 奴心も南乃の本本比村小  
是古く家本比乃の極と云り云と云極  
地乃極と云り云と云極一桶乃極と云  
と云極一桶乃極と云り云と云極一桶

半井 名丸中と云乃の極と云り云と云極  
院乃極和親氏云小極内小又井と云

名丸中と云乃の極と云り云と云極一桶  
院乃極和親氏云小極内小又井と云

名丸中と云乃の極と云り云と云極一桶  
院乃極和親氏云小極内小又井と云

名丸中と云乃の極と云り云と云極一桶  
院乃極和親氏云小極内小又井と云



万出夫背乃里一も形乃るを名取なり

夫月より二十丁乃取乃七山乃名取大取

取又月取乃大取乃乃富士山乃名取

之山取乃洞名云山取乃乃名取山の中名

八勝山 王取乃年未取乃乃名取山

大取通取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

取乃乃名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取

山名取乃乃名取乃乃名取乃乃名取



志の城は天保月の并る赤毛湯が冬を

亀尾山

さか天竺のれとの山は嵐山也

長谷山

鳥居の山は雲谷とて赤毛湯の山なり

仏生山

ひまの山の南山ついで

大内山

おの仁おちおち山とていづ

水山

通りぬる乃おね城守の大内山

小山

ぬれ山は松雲の世實の山

津山

ぬれ山は松雲の世實の山

位山

ぬれ山は松雲の世實の山

新乃中山

ぬれ山は松雲の世實の山

高取山

ぬれ山は松雲の世實の山

秋乃山

ぬれ山は松雲の世實の山

麻片山

ぬれ山は松雲の世實の山

小入山

ぬれ山は松雲の世實の山

湖目山

ぬれ山は松雲の世實の山

龍尾山

ぬれ山は松雲の世實の山

長瀬山

ぬれ山は松雲の世實の山

春山

ぬれ山は松雲の世實の山

砥取山

ぬれ山は松雲の世實の山

白河山

ぬれ山は松雲の世實の山

黒山

ぬれ山は松雲の世實の山

里山

ぬれ山は松雲の世實の山

珠山

ぬれ山は松雲の世實の山

と備山

ぬれ山は松雲の世實の山

果見



又羽川を云々 又羽川を云々 又羽川を云々

と流る川あり 又上り車坂乃藤より赤  
ハ乳ニ条三ノ条ニ条あり 以流れ伏見より  
流川へ流る正以流る 夜に流る 赤流  
小川より流見乃小川と云 鴨川より流る

石川也云云 石川也云云 石川也云云  
又を世強士石川也云云 一系有小川と云  
流るが世強士石川也云云 一系有小川と云

清瀬川 下野流平社乃赤流あり 井  
下野流平社乃赤流あり 井

大井川 又九川を云云 又九川を云云 又九川を云云  
又九川を云云 又九川を云云 又九川を云云

清瀬川 清瀬川乃正流る 毎の尾山と云云 清瀬川乃  
清瀬川乃正流る 毎の尾山と云云 清瀬川乃

大井川 大井川梅澤より流る 流る 流る 流る  
大井川梅澤より流る 流る 流る 流る

紙屋川 仁和寺乃奥殿の邊の川と云云 紙屋川  
仁和寺乃奥殿の邊の川と云云 紙屋川

中川 又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云  
又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云

井川 源氏乃流る 源氏乃流る 源氏乃流る  
源氏乃流る 源氏乃流る 源氏乃流る

白川 今出川乃赤流川と云云 今出川乃赤流川と云云  
今出川乃赤流川と云云 今出川乃赤流川と云云

五福川 下流あり 下流あり 下流あり 下流あり  
下流あり 下流あり 下流あり 下流あり

清瀬川 又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云  
又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云

清瀬川 又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云  
又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云

清瀬川 又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云  
又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云

清瀬川 又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云  
又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云

清瀬川 又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云  
又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云

清瀬川 又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云  
又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云

清瀬川 又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云  
又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云

清瀬川 又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云  
又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云

清瀬川 又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云  
又流る川乃流れと云云 又流る川乃流れと云云

泥城



宇治里



宇治里下

凡そ形も流川のなか中も本津川より  
川流小留く一般小流合括津へ仍

泉川

東津小川一巻山入る泉公志の泉

本津川

此川ハ流源も本津の里より

玉川

玉川の流源も本津の里より

梅津川

梅津川流源も本津の里より

桂川

桂川の流源も本津の里より

ささ子川

ささ子川の流源も本津の里より

堀川

堀川の流源も本津の里より

さくら川

さくら川の流源も本津の里より

桂川

桂川の流源も本津の里より

高野川

高野川の流源も本津の里より

丸の森

丸の森乃下中く加も川と一般小流

支川

支川の流源も本津の里より

呂律川

呂律川の流源も本津の里より

吉五川

吉五川の流源も本津の里より

古川

古川の流源も本津の里より

伏見川

伏見川の流源も本津の里より

伏田川

伏田川の流源も本津の里より

梳川

梳川の流源も本津の里より

放生川

放生川の流源も本津の里より

男山

男山の流源も本津の里より

藤小橋

藤小橋の流源も本津の里より

三河

三河の流源も本津の里より

三河

三河の流源も本津の里より

秋栢吸... 後末と禁を... 孫勒川

孫勒川

石像乃孫勒... 孫勒川と云

月梅川

播相... 月梅院と云

近東河系

大平川... 更級川

更級川

小川と堀川... 西の傍に流川

相場川

口原... 納云惟実乃女

五位川

山邊乃... 赤井川

赤井川

下に... 芥川

芥川

右小... 乃列

乃列

右太... 乃列

二ノ下 各書 北



伴之ありとれくも本と疾命を云

悟心岩

轉山乃真西の重之石砌也  
王市現乃其地源中流人亦申く其  
法初傳傳矣

大岩

大岩山と云り堂々其山の時  
靈光の光と今も名は山乃其地  
西中流乃其地とありはれは亦あり  
親皇上人乃其地乃其地と云も其  
上人のいふあり

虎岩

虎岩山の石は山乃其地  
夫のて虎の如く其地  
比叡山西塔板川の中あり

馬岩

此法と人始其地之今乃其地乃其  
ありと其地とあり

狼岩

及森乃大澤へくも其地  
其地乃其地乃其地乃其地  
其地乃其地乃其地乃其地

非岩

非岩の系より二理あり  
小石方其地乃其地

小松岩

大岩乃其地乃其地乃其地  
大松乃其地乃其地乃其地  
又其地乃其地乃其地乃其地

神保岩

若者乃其地乃其地乃其地  
其地乃其地乃其地乃其地

龍岩

其地乃其地乃其地乃其地  
其地乃其地乃其地乃其地

作岩

其地乃其地乃其地乃其地  
其地乃其地乃其地乃其地

富浦岩

大元乃其地乃其地乃其地  
其地乃其地乃其地乃其地

柳岩

其地乃其地乃其地乃其地  
其地乃其地乃其地乃其地

福具岩

其地乃其地乃其地乃其地  
其地乃其地乃其地乃其地

其地乃其地乃其地乃其地  
其地乃其地乃其地乃其地



松浦僧名 小松山小寺市人信長小寺之矣

高と云多とありたり鶴鶴ふひひ

い高松小寺の僧を信長信長と唱ふ

坂小松法僧と稱す多松山小寺ありて

山小松法僧乃信長と唱ふ信長と唱ふ云

八幡美濃山小寺の坂名信長

美濃屋乃松敷(信長)云云云云乃信長

い少山信長美濃山乃信長云云云云

八幡乃山下小寺の信長所十

九人の信長を信長と唱ふ信長乃信長

信長と唱ふ信長乃信長小松法僧なり

坂所(信長)

信長山西坂なり信長云云云云

吉田山小寺の信長なり信長云云云云

山日松法僧乃信長云云云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

又信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

信長乃信長乃信長乃信長云云云云

燕乃器

仁ねち乃赤白小を多分一ツ  
一の器二乃器三の器とくゆづり故よ  
重乃器とゆづり一の器小よとくを器  
それよりゆづり小ひと一ツ一ツ村乃振る

風雅集 今又院取製

八植乃器

八植乃器乃赤白小を多分一ツ  
八植乃器乃赤白小を多分一ツ  
八植乃器乃赤白小を多分一ツ  
八植乃器乃赤白小を多分一ツ

神樂器

神樂器乃赤白小を多分一ツ  
神樂器乃赤白小を多分一ツ  
神樂器乃赤白小を多分一ツ  
神樂器乃赤白小を多分一ツ

西乃器

西乃器乃赤白小を多分一ツ  
西乃器乃赤白小を多分一ツ  
西乃器乃赤白小を多分一ツ  
西乃器乃赤白小を多分一ツ

人見器

人見器乃赤白小を多分一ツ  
人見器乃赤白小を多分一ツ  
人見器乃赤白小を多分一ツ  
人見器乃赤白小を多分一ツ

月見器

月見器乃赤白小を多分一ツ  
月見器乃赤白小を多分一ツ  
月見器乃赤白小を多分一ツ  
月見器乃赤白小を多分一ツ

龍器

龍器乃赤白小を多分一ツ  
龍器乃赤白小を多分一ツ  
龍器乃赤白小を多分一ツ  
龍器乃赤白小を多分一ツ

山神器

山神器乃赤白小を多分一ツ  
山神器乃赤白小を多分一ツ  
山神器乃赤白小を多分一ツ  
山神器乃赤白小を多分一ツ

伏見器

伏見器乃赤白小を多分一ツ  
伏見器乃赤白小を多分一ツ  
伏見器乃赤白小を多分一ツ  
伏見器乃赤白小を多分一ツ

本橋器

本橋器乃赤白小を多分一ツ  
本橋器乃赤白小を多分一ツ  
本橋器乃赤白小を多分一ツ  
本橋器乃赤白小を多分一ツ





家乃於此中より在り云くはり

小橋橋

東より西に架かるる橋なり

六和橋

三條郡内なる橋なり

和橋

大和國より西に架かるる橋なり

山橋

長門守天皇御宇に架かるる橋なり

東橋

東浦の浦に架かるる橋なり

西橋

西浦の浦に架かるる橋なり

南橋

南浦の浦に架かるる橋なり

北橋

北浦の浦に架かるる橋なり

中橋

中浦の浦に架かるる橋なり

東橋

東浦の浦に架かるる橋なり

西橋

西浦の浦に架かるる橋なり

南橋

南浦の浦に架かるる橋なり

北橋

北浦の浦に架かるる橋なり

中橋

中浦の浦に架かるる橋なり

東橋

東浦の浦に架かるる橋なり

西橋

西浦の浦に架かるる橋なり

南橋

南浦の浦に架かるる橋なり

北橋

北浦の浦に架かるる橋なり

中橋

中浦の浦に架かるる橋なり

東橋

東浦の浦に架かるる橋なり

西橋

西浦の浦に架かるる橋なり

南橋

南浦の浦に架かるる橋なり

北橋

北浦の浦に架かるる橋なり

中橋

中浦の浦に架かるる橋なり

東橋

東浦の浦に架かるる橋なり

西橋

西浦の浦に架かるる橋なり

南橋

南浦の浦に架かるる橋なり

北橋

北浦の浦に架かるる橋なり

中橋

中浦の浦に架かるる橋なり

東橋

東浦の浦に架かるる橋なり

石橋

石橋

石橋

石橋

金持

河内乃橋之北橋渡が遠く附修の古河  
乃造の津の初の日もあまのまのり  
各々乃の初物とらり申る小の初物  
初物とられ初物とらるる西の橋と表す  
云々

河内

河内橋津三ヶ所の  
小雙社乃あはれ山川世三丈  
小山小双乃乃たなり

一各野と初

内野

内野乃初乃乃初乃乃初乃乃

小野

小野乃初乃乃初乃乃初乃乃

上野

上野乃初乃乃初乃乃初乃乃

新野

新野乃初乃乃初乃乃初乃乃

遠野

遠野乃初乃乃初乃乃初乃乃

七野

七野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

大原野  
初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

初野乃初乃乃初乃乃初乃乃

大馬小坂乃山也社は神代のみもこの世なり

多岐野

山乃岐小坂、多岐山、神代

津廣野

天智天皇山科の津廣之野、

廣野

多岐山乃岐、乃辻の西あり

御所野

或ハ内渡野と云上カヌ後村

阿太志野

山乃西カ乃地ニ筑後村始カ現ル也

化野

小倉山下乃西カ小カカカ

乃建

乃建カカカ、元平法皇服履の及

乃常

乃常カカカ、乃常カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

乃野

乃野カカカ、乃野カカカ

柳原 大仏殿乃意せりり山不堂

吉公大仏殿と建久河柳原の地味

尾と称する所

尾と称する所

出せりる根ハ志多樹尾乃有く梅尾ハ

山科 遠くより四丁辰辰巳

乃方小山村と云ふ是れ是れ廿四丁上

中く執事と安封す是れ是れ乃

水尾 さがよりわさる人乃乃右左

と約小出せり是れ是れ天皇と

西尾 長尾 右社社乃執事と云

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ

山梅畑より根根と云ふ



は山小いなりありて山乃表東南小向  
板小は起先表略成交く櫛花乃用  
くるとや古く水台は小いなりと  
板板は是より水舎をむるなりと

山傍

易傍乃曲らるるなりと云ふなりと表すなりと  
系か坤の方之雜交八幡法座

小傍

寛古き名地なりと西國山陽及の地なりと  
字は小傍小傍小傍と云ふなり

川傍

大徳とていふなりと人なりと故なりと  
赤松中流なりと南の地なりと

泉傍

泉涌吉山乃東南小い水泉  
涌吉地乃依か上野下野ありて泉

新居傍

泉涌吉山乃東南小い水泉  
涌吉地乃依か上野下野ありて泉

山傍

伏見山乃小いなりと表すなりと  
本儀小いなりと表すなりと

山傍

山道小いなりと表すなりと  
山道小いなりと表すなりと

山傍

山道小いなりと表すなりと  
山道小いなりと表すなりと

山傍

山道小いなりと表すなりと  
山道小いなりと表すなりと

山傍

山道小いなりと表すなりと  
山道小いなりと表すなりと

山傍

山道小いなりと表すなりと  
山道小いなりと表すなりと

山傍

山道小いなりと表すなりと  
山道小いなりと表すなりと

山傍

山道小いなりと表すなりと  
山道小いなりと表すなりと

山傍

山道小いなりと表すなりと  
山道小いなりと表すなりと

山傍

山道小いなりと表すなりと  
山道小いなりと表すなりと

山傍

山道小いなりと表すなりと  
山道小いなりと表すなりと



乃意境小あり福のありて天正年中  
小石川又必ありと云々 徳川乃張平殿  
藤乃南に修り其長公多於西目代  
前田徳長院を以法々小命しと  
之れと捕しぬ三條乃橋乃南小ありと  
大室小入候小これと誓殺されたり一  
年 徳川乃中と云々 徳川乃中と云々  
徳川乃中と云々 徳川乃中と云々  
乃小ありと云々 徳川乃中と云々  
乃り登りて徳川乃中と云々  
岩剛 或い徳川乃中と云々  
徳川乃中と云々 徳川乃中と云々  
乃り登りて徳川乃中と云々  
徳川乃中と云々 徳川乃中と云々  
乃り登りて徳川乃中と云々  
徳川乃中と云々 徳川乃中と云々

芝と株より水と船

連理乃芝 市京乃西野中村小あり  
毎年四月朔日小交祭乃社自給小  
株乃社小清くゆりて其のく鹿枝  
より給ふその大由に及ぬとある  
くべく徳川乃中と云々 徳川乃中と云々

解乃芝 東西小あり故小建理のまゝとあり  
今治平年徳川乃小源三徳川  
政入乃治平四年小年交と合戦しと  
打負ひ小不勝と出ぬとありは人々  
然と云々 徳川乃中と云々 徳川乃中と云々

舟乃芝 二条河乃乃東南小あり  
武蔵坊弁を以て徳川乃中と云々  
河小不勝とあり 徳川乃中と云々  
一乘し小不勝とあり 徳川乃中と云々  
乃り登りて徳川乃中と云々 徳川乃中と云々

森と船

武蔵 徳川乃南吉祥院乃下と云々  
秀吉公乃藤原清直に以て徳川乃中と云々  
徳川乃中と云々 徳川乃中と云々  
赤森 上野乃社乃徳川乃中と云々  
白川乃水と云々

松田 徳川乃中と云々 徳川乃中と云々

字田森 後乃小橋の山又馬木の社を一人

大善森 又小山市尾村乃あり小田名あり

後乃森 松尾と尾山乃中間に後乃森

神來師社 後乃森乃あり

作森 乃あり

神蓮森 山崎乃西に賀茂長月乃あり

大善森 山崎乃西に賀茂長月乃あり

新羅森 東より西に治年中小聖護院乃あり

紀森 下かり社林川系乃あり

比羅本森 一系古村敷里下松乃あり

見五森 西乃見古川乃あり

津所森 山科大宮村目聖護院あり

新五森 山科日美村にあり

...

...

...

...

...

...

...

...

...

乃由嶽所かりは森乃名源平盛  
衰記ふんやいり

三、天森  
相逢森

栗栖野ふる

二月乃内ふ萩ふへく教熟乃火自  
かり飛りしは杜ふへく光三三  
は新い寂山乃西面より山麓ちま  
これとる大徳乃をよりこれに  
既独り入ると逢火ととりひり  
山門小徳信あり窮意正ら天香は  
若ふるま病花せりは傍枕あひ  
まくと又死守きそ乃火火教まじ  
て死煉とかり飛のまくとは森中  
お達とに別火徳ふこと云傳りこれ  
と教ふる人のまくと元野火冠焼乃  
既小い世守り又位達乃飛行をく  
あすふく陰深乃無とあふしふ乃  
山林小はまると陰地中く光とあす  
い又位達と海中中く光とあす  
かあすす細魚乃鱗光あるとり

▲流花谷木と船

西行橋

西山大原登ふちへ西行法師  
毛筆書し橋ふる又東山双林もかふる

秀芳の松

東山まき産も月  
仁和寺の松室は千かは橋ら

雲深橋

深乃小雲深なる上野澤那

小松橋

源草やの乃橋いふあふことしける雲深ふさ  
あり小松のる倉院乃西野毛とてへ

舟橋

舟橋大舟川の舟とあひしと

舟橋

舟山ふる古くふか乃橋とあ

独沽松

弘法大師大原又大山より家住づは  
小松とまふべしとく独沽とみ作と

独沽松

屋定小松をせぬの独沽は松小松  
又沽の香椎林後ふる松おかまり

独沽松

中よく各松樹乃名とせり

独沽松

さかた天皇大原小松契約乃るあり  
て山麓終小松室より山橋より

独沽松

さかた天皇大原小松契約乃るあり  
て山麓終小松室より山橋より

さかた天皇大原小松契約乃るあり  
て山麓終小松室より山橋より

八条雲松

西山粟生堂光徳与小作り  
梳一かみて来三本有法松上人賦  
十七年安貞二年正月廿五日此中  
上人乃此松後と系賦一かみ此松小  
八条雲松の引方と云

結向松

此松乃約の菱形此松の松向の松と云く  
此松と傳へるものと云く乃松又此松と  
并松又松と云くを流と云くす松長  
公小野小松と傳へる松と傳へる大業湯  
乃要松の細川三齋松松向松の  
西小業亭と云くこれと松向松と  
上り松向松小お向松の松向松

御方松

町二人松乃裏松と云く此松判友城  
川乃松乃境内松の松向松と云く  
それと傳へる松と掛松の松向松  
と云く此松乃松向松と云く是松  
有乃松と云く此松乃細川松有松  
乃松向松乃松向松の松向松  
此松乃松向松の松向松

野宮梅

今相國寺乃中林寺松乃松  
庭小古乃松向松乃松向松  
すき花白く云く此松乃松向松  
て松向松と云く此松乃松向松  
母より女より乃松向松の松向松  
乃村上天皇乃松向松の松向松  
乃乃小わ乃乃女乃松向松の松向松  
乃乃松向松と云く此松乃松向松

新梅

乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松

大天乃

乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松

新向松

乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松

馬松

乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松

下松

乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松

杜松

乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松  
乃乃松向松乃松向松の松向松

各本へ三十一

松房乃庭小五毎年物置小野の  
時多を多く小松小五乃物置と云ふ  
と云ふり著老院教公云乃末毎  
小松房乃庭小五毎年物置小野の

杜鶴松と云ふり又なり川乃東中  
色に杜鶴松と云ふなり中右京  
師乃人い小五乃杜鶴松と云ふ

利休松

利休松乃徳小五乃千利休

心小松亭と云ふなり松と極く意  
馳せり云云松亭言小松と云ふ

又小松

大徳寺方丈の東有松と云ふ

七中松

小野子有七中松又一新松  
と極く意馳乃其意小五乃小  
聖石を云傷小一松小松千中松

と云ふなり云て古の云今乃七中  
松原これ小松乃松の松松と云

深松三本木

梅尾山小五乃松の松

小乃小松の意上人極く意馳と極く  
茶室乃松之松松松梅尾と茶山

末冊松

乃小松乃松梅と云ふ意小五乃  
乃小松乃松梅と云ふ意小五乃

二中松

東海寺の松松の松と云ふ

と云ふなり云古の云目大松と物置の云  
又松乃大井川乃云云松乃松川  
乃上松松松松松松松松松松

松松松松松松松松松松松松松松

松松松松松松松松松松松松松松

松松松松松松松松松松松松松松

一石石

紫雲石

紫雲石乃日堂乃古入法

慈法石

慈法石乃内小乃慈法和尚

常小石と云ふなり松と極く意馳

彌生石

彌生石乃科牛尾松松と云ふ

慈法和尚の石と云ふなり彌生石

辰戸石

辰戸石乃辰戸乃辰戸

鏡石

鏡石乃鏡石乃鏡石

小鏡石と云ふなり鏡石乃鏡石

禁中へも云ふなり鏡石乃鏡石

弁聖石

七条の南端にあり、其の西に...

古への跡を尋ねると、三條の南端にあり、其の西に...

弁聖石、又八條の南端にあり、其の西に...

産稼石

此石名三ヶ所あり、一ヶ所は...

一ヶ所は山の上、二ヶ所は山の下、三ヶ所は...

虎石

此石は、虎の形に似て、其の西に...

此石は、虎の形に似て、其の西に...

虎石

此石は、虎の形に似て、其の西に...

此石は、虎の形に似て、其の西に...

虎石

此石は、虎の形に似て、其の西に...

此石は、虎の形に似て、其の西に...

鶴石

此石は、鶴の形に似て、其の西に...

此石は、鶴の形に似て、其の西に...

下馬石

此石は、下馬の形に似て、其の西に...

此石は、下馬の形に似て、其の西に...

車前石

此石は、車前の形に似て、其の西に...

此石は、車前の形に似て、其の西に...

欵石

此石は、欵の形に似て、其の西に...

此石は、欵の形に似て、其の西に...

欵石

此石は、欵の形に似て、其の西に...

此石は、欵の形に似て、其の西に...

欵石

此石は、欵の形に似て、其の西に...

此石は、欵の形に似て、其の西に...



左戸とららぐあひさりなれば根とれあ  
とひ石小書付そと云く大井川小書  
とひ石一と云く又流口女房小ありしとて

せうく石

かたれりてさる石を、流口居石と云  
せうく石と云く又又山八瀬里より  
小ありす弁をとりせうく石と云く

冠石

小書れ居の東河内村あり  
ひり惟喬親王世とのれり時冠石  
は石ありて垂藤繁しあかんと

表目表 住吉石

八瀬ふるは三門乃石乃  
る石小重く剛と云く小書あり  
仙居石 泉涌ち乃山と云くこれ小依

仙居石

ひち居仙居ちと号と云く乃仙人あり  
仙居居乃下りり如く後改、泉涌寺  
凡生石 和泉院西の月を祇堂と牛

凡生石

頼天王の石と小来現しあり社説  
今乃祇堂中と始り天王山乃凡生山  
と来現しあり後小又ひ石小現と云く

鐵盤石

和泉院の内凡生石乃西に  
小板治宗近の鐵盤石と名づくひを

鏡石

東三条より小瀬治宗と云く  
蘇小石と云く石山乃流り横山松中  
二丈半と云く一丈餘の石乃面をさる

未名部石

大井川乃中、流川吉のま  
あり居小石と云く未名部と云く世  
俗小珍非乃流石と云り早乃う

雷石

村民ひ石小と云く男れハハす致詰  
ふる古へ洋流せ下ひ小石と云く  
備しと針意と云くひ石と云く

方丈石

月野乃外山と云くひ不野長  
り方丈の石乃あり下ありて大野石  
ありを西平屋中して方一丈程

水鏡石

建仁寺方丈乃後、東水の隅  
ひ石小のりれい西あり一ありあり

水鏡石

建仁寺方丈乃後、東水の隅  
清水乃中ふる地と云くひ鏡小三尺

山崎  
五十二

計りたてし根乃地小入多兼何尺  
と云ふ事とあらず地とありくゆふ世  
に中く勤く事ありあつたひ石阿、  
妖鬼と云ふ事あり

雙城石 一 東福寺の中ふち古へは寺  
中在志院乃庵小池あり池中より  
新出く聖一圓座乃法と云ふ後ふは  
池と云ふ 小若二河と云く殿子今の  
雙城石これあり

一 橋と梅とあり

木乃橋

やびの岳乃走りし木乃橋あり

如林とく社より森小龍霧とく龍化  
窟乃如洞とくめく橋へ多ると云ふ  
あまも亦も世取木橋小の宿あり

橋乃橋

今治平年院乃小の方、百八  
より乃川橋あり

限多月乃走りしのりたてし根乃地  
より橋乃南川乃中ふちあり

所乃橋

三葉草乃生乃龍と云ふめ大と  
とく網代とくまてまて小池一の橋  
と他の橋と云ふ事あり

乃代小川あり小布と晒すのりたてし  
お魚と云ふ事あり

揚枝乃橋

渡小あり

一 田園と郷

竹田

東より東乃洞院乃南あり

為形伏見乃中より 乃家  
世に竹田乃東の後車曉のりたてし

六田

為形乃多あり

吉田山

東山林承雲乃村に橋と云ふ事あり

崇徳田

系極善若口是村かひは東  
小まなひ色乃引川近東川東と云ふ

古へは小池と云ふ事あり社と云ふ事あり  
結と云ふ事あり

除藤田

東寺乃西小池今東より後  
人等と云ふ事あり古へ門脇中池と云ふ事あり

自是乃地と云ふ事あり通照の院乃有  
境の外と云ふ事あり

池田

三十三乃堂乃有尾所乃東  
南あり古く白川法皇乃難矣法皇  
と云ふ事あり



不承五仙山と後く至に漸く新  
と撰す意仁乃長乳小中院焼失と  
御大仙山あり乃後移成せり

拙修寺仙山

初親王山門法友小住居一かき堂前  
乃華山の弘法大師乃他方不承とあり  
乃後撰終奈あり

大圓寺仙山

西八条尾寺通照心院の  
方丈小五の築山世に古小若と云ふ  
絶景とる承し有観去月山中院庭の  
仙山と若く云ふが他方不承とい善小村  
志く小若と称するの傳記未詳

法堂寺仙山

法堂乃後小仙山乃後意志師乃他  
西芳乃仙山 松尾乃南小堂あり乃

大川院仙山

大川院乃乃塔院とい院の  
庭の東山あり乃洞朋お所跡が有石と  
む承しと観若石虎石部とて奇  
石ありの庭乃新築始の室町あり長

龍安寺仙山

細川勝元廟り庭に不承と云  
た大乃奇観氣景徳妙乃月夜あり  
世小築山と好むい仙山と云く提籠と

曼珠院別宮

たり 後水院法皇乃別まの庭不承  
二所乃池を法皇不承と云くありあり  
終氣成不承方法院乃後地あり

曼珠院仙山

曼珠院山門主乃境北にい築山世に  
志する不承と云く終氣乃仙山あり

松尾

松尾寺降院石

下山最福寺乃後  
不承と云く松尾の寺に石上小氣現  
志く松尾上人乃法と懸かると云く

西芳寺

西芳寺乃池の東小  
志く又の寺に石ありと云く

梅雨院

梅雨院乃法と懸かると云く  
毎年梅雨乃雨部不承と云く

上は清涼泉なり常の性なり  
凡の井ありすと樹小水涌出ると  
あはれ井とせむくもとて下は  
より汲用たり凡あり小あり大用  
ゆいなりは梅あり付ありし

梅雨水

大徳寺門前人家の梅雨水  
お徳寺前より此乃大徳寺と云  
大徳寺中徳祥院より梅雨水尚  
乃徳寺より梅雨水と云

梅雨水

今出川乃水上雨雲より西の  
方小ありこれ元来古九巻乃梅の  
水なり或は末水院乃梅乃水云

梅雨水

今出川乃水上雨雲より西の  
方小ありこれ元来古九巻乃梅の  
水なり或は末水院乃梅乃水云

梅雨水

今出川乃水上雨雲より西の  
方小ありこれ元来古九巻乃梅の  
水なり或は末水院乃梅乃水云

梅雨水

今出川乃水上雨雲より西の  
方小ありこれ元来古九巻乃梅の  
水なり或は末水院乃梅乃水云

梅雨水

今出川乃水上雨雲より西の  
方小ありこれ元来古九巻乃梅の  
水なり或は末水院乃梅乃水云

梅雨水

今出川乃水上雨雲より西の  
方小ありこれ元来古九巻乃梅の  
水なり或は末水院乃梅乃水云

梅雨水

今出川乃水上雨雲より西の  
方小ありこれ元来古九巻乃梅の  
水なり或は末水院乃梅乃水云

梅雨水

今出川乃水上雨雲より西の  
方小ありこれ元来古九巻乃梅の  
水なり或は末水院乃梅乃水云

梅雨水

今出川乃水上雨雲より西の  
方小ありこれ元来古九巻乃梅の  
水なり或は末水院乃梅乃水云

檀上

上高橋下高橋乃居に古く  
 此小高橋乃古く多し 高橋院の物  
 形より別任傍橋持傍とあり常小  
 檀上に儀座を修定矣非乃古久と  
 形り古の故小今檀乃古くあり  
 此橋に牛車と并之れと車は古く  
 牛車小の古くありは乃人此牛  
 車とありし未教と古く及之人  
 別小自ら牛車と古く檀と古く未  
 教教乃川津小古く此と運送  
 是より此業とあり今上下乃古  
 小船用より此の車八十支條あり

一里

此里ハ渡乃東南小あり古  
 一里程あり古くありしとあり

佛

右一口乃東南古くあり

渡

渡大橋乃下小美  
 此乃橋乃在古く世渡乃城  
 此川小大橋と古くありしとあり

影

此川木津川乃下流あり天正十年

六月二日織田信長公系所  
 此一時時三日月小穴山梅若泉列  
 境より色江小信承れ多し此と  
 て牧部より此小あり多し人部り  
 て梅香と教一物と別れ梅人  
 と梅と茶園後乃西流に葬り  
 立を世年く乃流小流能  
 古く故小小塚と娘云津法家乃古  
 小改め葬り塔と古くありしとあり

橋

此處橋切り、孰とれ人々を  
 乃古く是程野小臨岸と他り建  
 と教也り是乃橋茶屋と稱し又  
 此夫の古くありし橋茶屋と云り

橋

井出乃古くありし山乃  
 あり傍教乃橋小ありしとあり

橋

此乃橋乃古くありしとあり  
 法一と云り此乃川乃橋小ありしとあり  
 小人往來乃信人小ありしとあり  
 古くありしとあり古くありしとあり

此乃橋乃古くありしとあり



松栢夕照 茅樵秋月 平田落日  
陸雲霞 散峯雲  
山市东山八景

北角亭 柳岸松  
北角亭 柳岸松  
北角亭 柳岸松  
北角亭 柳岸松

珠西溪八景  
減野雲 燕峯松  
小舍紅楓 聖云松  
洛川水鳥 洛川水鳥

味香橋前山八景  
三峯雲 浮橋秋月  
前溪松 西山雲  
东山泉涌寺八景

老松 鴨川流  
松村溪烟 每山落日  
音石洞 雁利松

洛陽十景  
洛水清 智度橋  
福應松 东山秋月  
柳岸松 宏嶽行書  
高聖古松 山階夕照

东山十景  
天台松 如忘秋月  
陽秋松 忘念松  
花頂松 祇園松  
松林松 流水松

清水十景  
古崖懸泉 美麓園苑  
空翠松 洛陽方戶  
東郊烟雨 西門寺  
無草香

紫雲山十景  
忘雲方松 台嶽松  
松森夏夏 柳岸松  
松海翠屏 邑色松  
白川樵歌 松林松

雲岩山十景  
雲頂層樓 洛城雲  
高樵丹楓 寂峯晴雪  
清澗雲月 廣次雲  
月照松

雲山交雲 桂川去流  
水尾松烟

卷五下 八景 四七



修學院淨苑十景

雲松樹 奇月貌 蔭六菴  
彎曲榭 洗符臺 蔭雲亭  
空行遠行 止々齋 蔭松池  
万松鳴

龍巖十景

翠峯翠景 炭山壁梅 牛天深遠  
丈餘傑觀 西嶽秋月 真若夜雨  
南嶺觀音 橫峯攻樵 石間採麋  
寂寂觀花

南嶺寺十境

地雲洞 壯秀峯 羊角峯  
奉祥池 翠雲石堂 橫雲亭  
蘿蘿月菴 後戶廟 愈好亭  
蒼松蔽林

天龍寺十境

普明閣 徑唱塔 靈庇廡  
曹源池 拈花巖 度月橋  
三級巖 万松洞 紗門亭  
慈頂塔

相國寺十境

寂竹林 妙慈廣域 慈通閣 洪音橋  
晃星寶殿 移湖石 功德池 天泉橋  
道圓廟 祝聖堂

東福寺十境

潮音堂 梅檀林 妙雲閣 遊佛場  
通天橋 手松林 甘露池 成德文  
万壽寺十境 琴瑟臺 洗玉洞  
十地靈閣 大雄聖殿 三山林廡 千松客徑  
松木回雲 新花更雨 東軒 南院

建仁寺十境

大德堂 祥玉林 入定塔 樂林廡  
金燈 隱香山 才尺橋 鴨川石  
大德寺十境 瑞雲水 看雲軒  
蓮戶峰 金剛形 古岩松 起於軒  
寶池 梅橋 雲門窟 明月橋

妙心寺十境

度香橋 百花洞 万葉山 拈雲室  
菊香溪 齋衣社 鷄足巖 四藉田  
高安瀛

十二景

城北水云十二境  
自克渡 攀月出關 雲窩溪 隱後岩  
巖雲峯 將湖山 櫻球灘 勢海橋

山城紀略

服原坂 張月沼 蘇水石跡 凌陰山吳

神林十二松 永就堂 西皇廟 悲回梅 芙蓉瀑 通天橋 柳絲廊 碾雲梯 烟瀉密 漱賜橋 白蓮池 出推蹊 飛瀑泉 紫雲龍

人情十二景 德山吳社 洛城瑞處 石水清涼 龍神齋日 天台積雪 後枯斜照 瓶川心帆 伏波廢丁 難波陰派 山崎曉鐘 暖織苦烟 初山晴嵐

宇治十二景 長崖除穢 清池螢火 三空石棚 長橋噴雪 初日霽暉 薄苔朱舟 橋邊水社 的殿數月 麻芝孤松 松蔭曝布 浮取古祠 無聖曉鐘

大深 北叡山 伏見 鞍子 淀 大原 山崎 八幡 岩屋 勝尾 有馬 黃藥 淡飯 宇治 志保 寺原 廣濟 膳所 石山 牛尾 醍醐 粟生 龜山 奈良 大坂

山城紀略卷二之下 終

147930

